

## TOPICS

### ご報告① 「罪に問われた障がい者の地域生活について」研修を開催しました



令和8年1月14日(水)、全体研修「罪に問われた障がい者の地域生活について」が開催され、25名が参加しました。

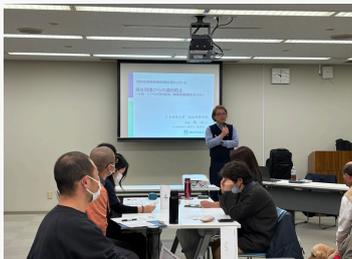
愛知県地域生活定着支援センターの相談員お二人の方に講師をお願いし、映像も交え支援の実際についてお聞きしたあと、グループワークで自分たちの役割について話し合いました。

つながり先や社会経験の乏しさが犯罪行為の一因となる話は、受講した皆さんが切ない思いで聞いたのではないのでしょうか。

触法障害者の支援は近年大きく変わってきているとのこと。トレンドは「受刑で更生」ではなく「地域のつながり」で再犯させないこと。地域のつながりの中で社会経験を積み重ねて生活することの必要性和、本人を支える人を増やし関係者が連携し合う重要性について共有できました。

### ご報告②

### 虐待防止研修が開催されました



2月4日、熱田区自立支援連絡協議会全体研修の第二弾として、令和7年度虐待防止研修を開催しました。講師には、日本福祉大学福祉経営学部教授であり、社会福祉法人睦月会理事長でもある綿祐二先生をお迎えしました。当日は40名が参加し、8グループに分かれて「虐待のボーダーラインはどこか？」をテーマにグループワークを実施。現場で起こり得る具体的な虐待リスクや、各事業所で取り組むべき虐待防止のポイントについて、分かりやすくご講義いただきました。

【参加者の皆様からの感想(一部抜粋してご紹介します)】

- 現場で起きる、具体的な事例を基にお話しをして頂き、大変、勉強になる研修でした。事業所に戻ったら、職員間で共有していきます！
- 現場での支援において合理的な説明ができるか、社会通念が適用されるか否かによって、虐待であるか否かが判断される、という、これまでと別の着眼点を持つ事ができました。また、同じグループの方々意見と共有する事により、サービスによって起こりうる虐待の例も知る事ができました。
- 福祉業界の変化、特に虐待に関して、原則同性介助に移行が進んできていることや、「ちょっと待ってね」「あとで」なども虐待にあたるといった情報等もいただけ、勉強になった研修でした。

## ご案内

### 今後開催予定のイベント 全体研修・全体会のお知らせ

「BCP研修」 令和8年2月25日(水)10:00～@区役所等複合庁舎5階集団指導室

「自立支援連絡協議会全体会」 令和8年3月3日(火)10:00～@区役所等複合庁舎5階  
集団指導室

年度末に向けて催しが続きます。お忙しいなか恐縮ですが、是非ご参加ください！

## 熱田区医療的ケア児等支援者意見交換会を開催しました

1/20(火)、熱田区医療的ケア児等支援者意見交換会を開催しました。

この会は“医ケア児を真ん中に、子どもの成長や地域づくりを支援者が共に考え、悩みや迷いを共有できる関係づくり”を目的としています。今年度から始め、今回が2回目の開催です。市の意見交換会や、昨年10月に始まった重症心身障害児等家族に対するレスパイト支援事業等について、総勢17名で多くの意見交換ができました。

「レスパイト支援事業を活用して動物園や学校へ行く」

「関わっている医ケアの子の家族の変化が嬉しかった」等の声も聞かれ、支援者同士で情報を共有し、医ケア児の現状をより具体的に知ることができました。

来年度も3~4回の開催を予定しています。医ケア児を支援している方、参加をお待ちしています。

参加案内をご希望の方は、基幹センターまでお知らせください。



## 日中活動部会

### 第4回部会を開催しました



2/13(金)に、第4回日中活動部会を開催しました。今年度の締めくくりの部会として、1年間の振り返りや来年度行いたいことについて、意見交換を行いました。令和7年度の日中活動部会では、交流や見学が好評であったことから、来年度も意見交換や交流を軸として、取り組みを考えていくことになりました。

部会内だけでの交流にとどまらず、部会を超えての交流で学びを深めたり、実際の支援についてそれぞれの経験をシェアする事例検討を行いたいという声も多く聞かれました。

また、部会には各事業所の管理者の方が参加することが多いですが、若手や新入職員も参加ができると良いというような意見もあがりました。

来年度に向けて、今回挙がった意見を集約しながら、より良い部会運営を目指して令和8年度の計画を立てていきたいと思っております！

## たねVOICE



「たねVOICE」は熱田区の障害福祉サービス事業所で日々を過ごす利用者さんと支援者さんの声を毎月紹介するコーナーです。小さな声が「たね」となり、人から人へと届き、地域につながっていくことを願っています。



### 【相談支援事業所ていらみず】

#### ●相談員より

- ・「顔の見える関係」を大切に、担当している方の事業所にもできるだけ訪問するよう心がけています。
- ・「体調に気を付ける」まだまだ寒い時期が続くため、身体を冷やさないようにお味噌汁にすりおろしのショウガを入れて身体から温まるようにしています。
- ・「食べる」「飲む」「しゃべる」よく行くのはドリンクバーがありそうなお店です。また、隔月で区内の相談員が集まり“ぐだぐだ会”を開催しています。できるだけ参加し、社会資源等の情報交換も含めて、お互いのモチベーションを維持しています。
- ・「笑う」移動中にラジオを聞いて移動しています。その延長で自宅でも聞くようになり、ラジオにはまっています。面白い番組がありましたら教えてください。



事業所外観↑

